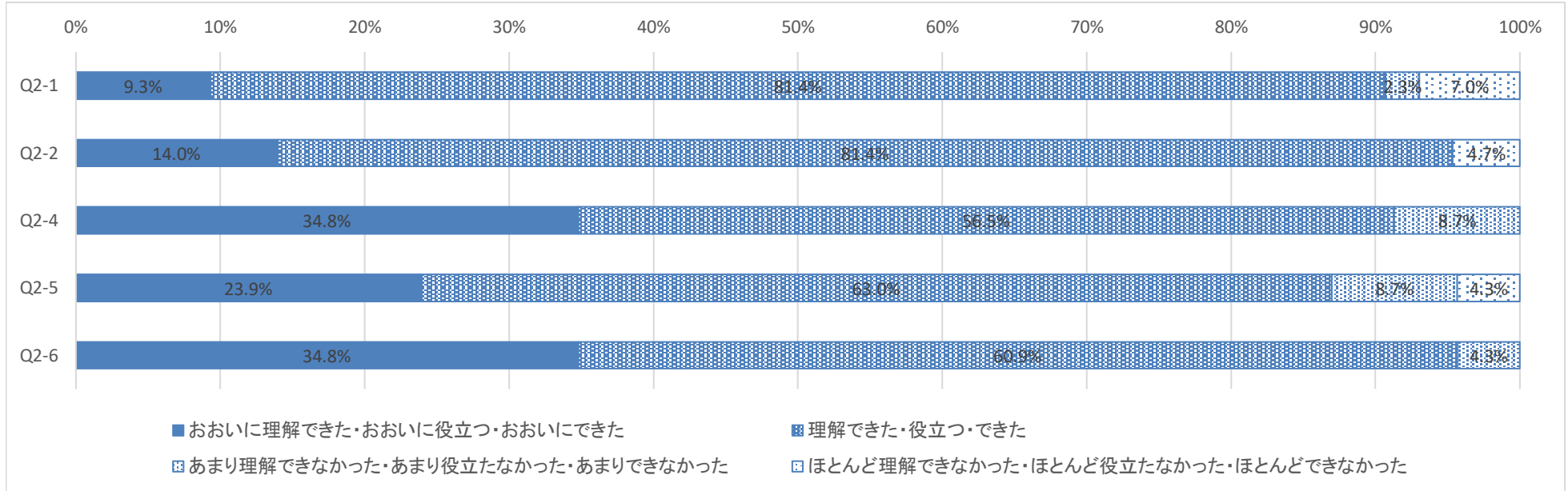


令和4年度広島県公民館等職員研修会受講者振り返りアンケート集計

- 【質問内容】 Q2-1 講演の内容は、理解できましたか。
 Q2-2 講演の内容は、職務に役立つものでしたか。
 Q2-4 実践事例の発表内容は、職務に役立つものでしたか。
 Q2-5 分科会のグループワークでは、自分の取組や考えを発表することができましたか。
 Q2-6 分科会の内容は、職務に役立つものでしたか。



【振り返りアンケートの記述内容から】

講演について

- 地域住民の高齢化や空き家の増加などは私たちの地域にもあてはまることなので、身近な問題として理解しやすかった。
- 説明のなかで地域住民は『主体者』であるとともに『当事者』であるという言葉は、福祉だけではなく、公民館事業やまちづくり事業など全体にあてはまると思いました。それを軸に事業を展開できればいいと思いました。

分科会について

- 地域社会での人間関係や連帯感が希薄化していく中で、新たなつながりや絆づくり、交流のきっかけを作ることで、地域力の向上や地域課題の解決にもつながっていくよい実践報告でした。
- ワールドカフェは気軽にグループの方と話ができる良いやり方だと思いました。テーマが少し難しいため話が盛り上がってきたところで時間が来てしまったので、もう少し時間があれば嬉しかった。
- 運営担当として指導しても、現場職員は一步を踏み出せない。同業の職員の成功体験を共有させてもらったことで、「できない」ではなく「できるようにするためにはどうしたらよいか」を考える機会になったと思います。